

②早発閉経(POF)について

卵巣性排卵障害のことを意味します。

定義

40歳未満の高ゴナドトロピン性無月経。

女性の平均的な閉経年齢は51～52歳です。40歳より前に閉経が起こる場合を早発閉経といいます。

頻度

40歳以下の女性の約1%にみられます。30歳以下の女性の約0.1%にみられます。

原因

多くは原因不明で突発性です。卵巣手術後、染色体異常や遺伝子異常、自己免疫疾患、代謝異常、癌の化学療法、放射線療法などが原因で起こることがあります。

診断

FSH値が40mIU/m以上であれば卵巣性無月経と診断。1週間の間隔をあけて2回測定し2回とも高値であることを確認します。また卵巣予備能を示すAMHも極度の低値を示します。約15%にX染色体の異常を認めます。自己免疫疾患の合併もまれではないため自己抗体も調べた方が好ましいです。

治療法

治療方法は確立されておらず困難な事が多いです。

①カウフマン療法

カウフマン療法とは卵巣ホルモン剤と黄体ホルモン剤を周期的に投与して”見せかけの月経”をおこす治療です。カウフマン中に卵巣が育つ事があるので定期的にエコーで卵巣の成長を確認します。カウフマン療法で妊娠出産の報告もあるため、あきらめずにカウフマンを続ける事が大切です。

②ゴナドトロピン療法

エストロゲンを投与しながらゴナドトロピンの注射を行います。ただ注射に反応する事はまれと言えます。体外受精で言う「ショートプロトコール」のような行う事が効果的なケースもあります。

③ステロイド投与

自己抗体陽性例にはステロイド投与が効果的との報告があります。